

NIPPON防災資産



特別展 石港遺跡出土品展

大河津分水路改修事業「令和の大改修」に伴い発掘調査が行われた石港遺跡において、出土した土器や勾玉などを紹介する展示を行いました。



日時：令和7年9月13日(土)～11月3日(月・祝)
会場：信濃川大河津資料館2F展示スペース
共催：信濃川河川事務所・燕市教育委員会



石港遺跡が当時の流通の窓口、“越後平野の玄関口”であったことを示唆する出土品を、解説とともに多数展示しました。



石港遺跡から出土した品々を、当時の生活様式と併せて詳しく紹介しました。

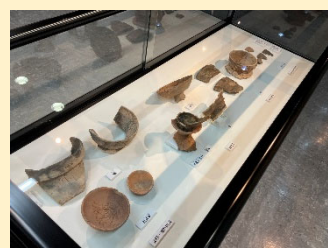


土器の他、全国的にも珍しい子持勾玉などの装飾品もご覧いただきました。



調査の状況がわかる写真や石港遺跡の全体空撮写真も展示し、石港遺跡発掘調査をリアルに感じられる展示となりました。

来場者の声



大規模な発掘調査が行われていることは知っていましたが、実際出土品を見たのは初めてでした。古墳時代から信濃川が流通の要であったと知り、大変驚きました。見たえのある展示でした。